

第10回くまがや賢治祭

「宮沢賢治と熊谷次郎直実」

私たちくまがや賢治の会が誕生したのは、賢治生誕100年の1996年でした。発起人の画家の大野百樹先生は「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はありえない」という賢治さんの心を、この会を通じて熊谷の人々に伝えたいと語っておられます。以来、私たちは、その賢治精神や賢治の人と作品を、熊谷の人々に親しんでいただくために勉強会を重ねてきました。またその一環である「くまがや賢治祭」も今年で10回を迎えました。くまがや賢治祭は、会員をはじめ一般の方々のご協力により、毎回充実した楽しい催しとなっております。

1997年には、念願であった賢治の歌碑を八木橋百貨店玄関前に建立することが出来ました。年4回の勉強会では、賢治研究家や大学の先生方をお招きして、楽しく賢治を理解するための時間を持っています。どなたでも参加できる会です。皆さんも一度私たちの会を覗いてみませんか。



蓮生坊

宮澤賢治は、この熊谷市と意外な関係がありました。大正5年9月2日、まさに91年前の今日、20才の賢治は、在学する盛岡高等農林学校の土質地質調査旅行で秩父、長瀨、寄居を訪ねる折に熊谷で一泊し、熊谷寺に詣でました。そしてそこで、かねてから関心のあった熊谷次郎直実の碑を見つけ、感動のあまり涙したのでした。その事実、何よりも賢治が熊谷次郎直実の史



八木橋玄関前の賢治歌碑

実をよく知っていたことを物語っています。賢治は当時、短歌を日記のように書き綴っていました。ここに、その時詠った2首があります。

○熊谷の蓮生坊がたてし碑の旅はるばると泪あふれぬ。

○武蔵の国熊谷宿に蠟座の淡々ひかりぬ九月の二日。

折しも今年には直実の800年忌にあたり、ゆかりの熊谷寺ではこの秋、直実に関するセミナーや、直実歌舞伎などが上演されます。もし賢治が生きていたら喜んで参加したことでしょう。

コンサート 『雨ニモマケズ』 宇佐元 恭一さん



賢治の故郷花巻の林風舎にて

皆さん、「雨ニモマケズ」が歌になったのをご存知ですか？あまりにも有名なこの詩に曲をつけて歌うという、誰も思いもよらなかったことを、歌手の宇佐元恭一さんが実現しました。去年9月にリリースされ、特に東北地方で評判を呼び、現在じわじわと全的に浸透しつつあり、花巻や盛岡の賢治関連の施設では、この「雨ニモマケズ」の歌が流れています。今回は、この曲を始めとした宇佐元恭一さんのコンサートをお楽しみください。

宇佐元恭一さんのプロフィール

福岡県生まれ。5才の時に始めたクラシックピアノをきっかけに音楽と出会う。九州大学卒業の1982年シンガーソングライターとしてデビュー。ソロ活動の一方で多くの有名歌手に楽曲を提供。プロデューサー活動など音楽家として多方面に活躍。ピアノを中心としたヨーロッパ系ロック・ポップスに乗せて、日常をさまざまなテーマに歌う。新しいのに懐かしい、独特の世界が多くのファンを引きつけている。



コンサート風景

賢治さんの弟、故・宮澤清六さんは熊谷に何度か足を運ばれました。八木橋で開催した生誕百年の「宮澤賢治の世界展」にも甥の和樹さんと一緒に親会でもお話を伺いました。二力演奏を聞かせて下さいました。



左から2番目が宮沢清六さん



勉強会風景

- 1996年4月 八木橋にて「宮沢賢治の世界展」開催
- 同年9月 「賢治を訪ねる花巻の旅」研修旅行
52名参加
- 1997年9月 「賢治の歌碑」建立
宮澤賢治学会地方学会、地方セミナー
「秩父路の旅」開催150名参加
- 1998年9月 「第1回くまがや賢治祭」開催
以来、毎年9月「くまがや賢治祭」
年4回勉強会を開催 現在に至る

事務局 Tel 048-596-7080 遠田雅子

♪コーラス **あすなる コーラス**
おなじみの、あすなるコーラスの皆さんのご出演で、好評の曲を聴かせていただきます。

○指揮 清水 良江
○ピアノ演奏 山本 美知子

★ 曲目
1・精神歌
2・夕陽は青めりかの山裾に

♪フルート 演奏 **鈴木 誠治氏**

★ 演奏曲目
1 星めぐりの歌
2 精神歌
3 冥 (福島和夫 作曲)
4 タイスの瞑想曲 (マスネ作曲)

《鈴木 誠治氏のプロフィール》

全日本演奏家協会及び国際芸術連盟の新人オーディションに合格。これまでにチェコを代表するギター奏者、ミラン・ゼレンカ氏、日本の代表的ギター奏者、小川和隆氏、フルート界の第一人者、佐々木真氏など著名な演奏家と共演。コンサートやリサイタルを多数開催。後進の指導にも当たる。
・東京ハートフェルトフィルハーモニック管弦楽団フルート奏者
日本フルート協会会員

☆詩《雨ニモマケズ》 朗読 **熊谷工業高校**

今年は熊谷工業高校の皆さんが朗読します。

◎朗 読 柿崎 彩、藤野 由香、宮本 優香理
◎チェロ演奏 古末 行一

○指導 根津 道子

☆童話・短歌朗読 **ミニミズクの会**

今年のミニミズクの会は、賢治童話《いちようの実》の朗読の他に、賢治短歌の朗読があります。沢山の短歌群の中から「秩父旅行」関係のものを選びました。

◎朗 読
大島 恵理菜 栗田 美子 下川 慶子 鶴田 幸子
根津 道子 吉田 美智子

○指導 吉田 美智子

☆寸劇 **「賢治と直実」**

出演 長島 利夫 角田 光男 笛演奏：新島崇史

